

# afterコロナに向けてDXを推進する連携基盤

SCSK株式会社

ITマネジメント事業部門

マネジメントサービス第四事業本部

保屋野 智仁

## 社会／経済環境の変化がDXをさらに加速化

### これまでのDX

- クラウドを活用し迅速な開発
- AIによる業務最適化
- ロボティクスによる業務プロセスのルール化

従来業務の  
効率化

AIによる  
業務最適化

新たなデジ  
タルサービ  
スの開発

既存業務の一部  
にデジタル活用

### 既存ビジネスと デジタルの融合

企業全体の  
業務プロセ  
ス変革

エッジデバ  
イス/サービ  
スからの  
データ入手  
/AI分析

“顧客体験価  
値”の提供

★ **ビジネスバリュー**

### AfterコロナのDX

- 働き方改革に向けた事業全体のデジタル変革
- ニューノーマルに対応するデジタル活用(非接触)
- リアルタイムデータのビジネス活用

## デジタル変革においては、「データ駆動型ビジネス」が最重要ポイント

### ■ これからのデジタル変革

データを活用し、デジタルの全体最適を目指す

- ・ データを活用し新たな製品/サービスを開発する
- ・ 様々なデータを掛け合わせて今までに無かった製品/サービスを提供



そもそも、データ活用できる準備は整っていますか？

- ・ 活用できるデータは限定的ではないですか？
- ・ 既存システムは企業全体でデータ連携できる仕組みはありますか？

**まずは、社内外のシステム連携を実現させましょう**



## ポイントは、基幹システムのモダナイズと外部サービス連携

### 共通の基盤となるITプラットフォーム

高品質・安定稼働のエンタープライズシステムと、俊敏性・柔軟性のデジタル  
技術的な要件が異なるIT領域の共存を図りながら、目的に合った最適な技術が適用できる  
共通性の高いシステム基盤を整備する

### エンタープライズシステムのモダナイズ

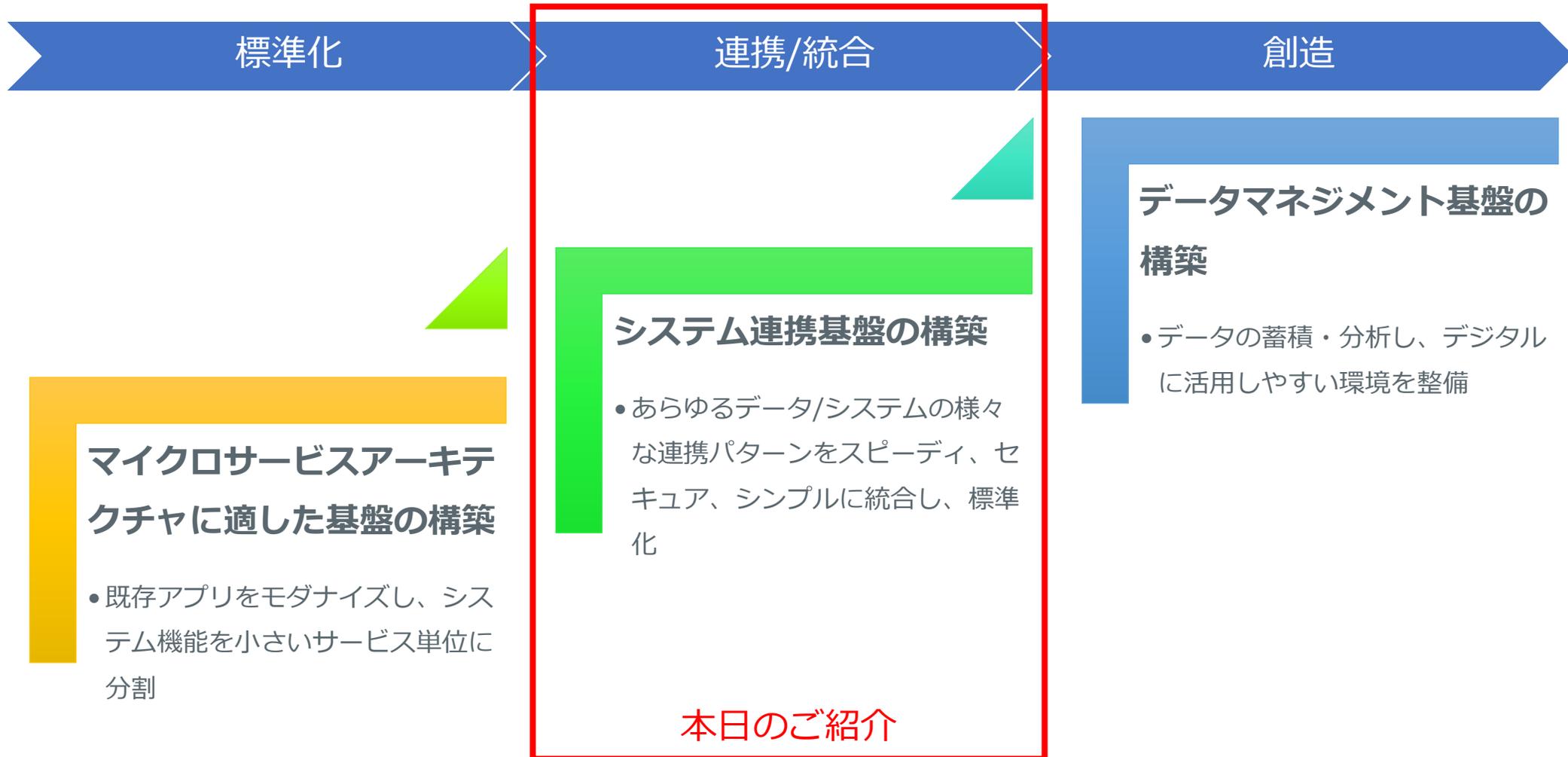
エンタープライズシステムにある業務プロセス、データを、新たなデジタル技術から利用しやすい粒  
度で切り出し、連携することで共存を図るモダナイズが効果的

### ベストプラクティスの採用で最短距離を歩む

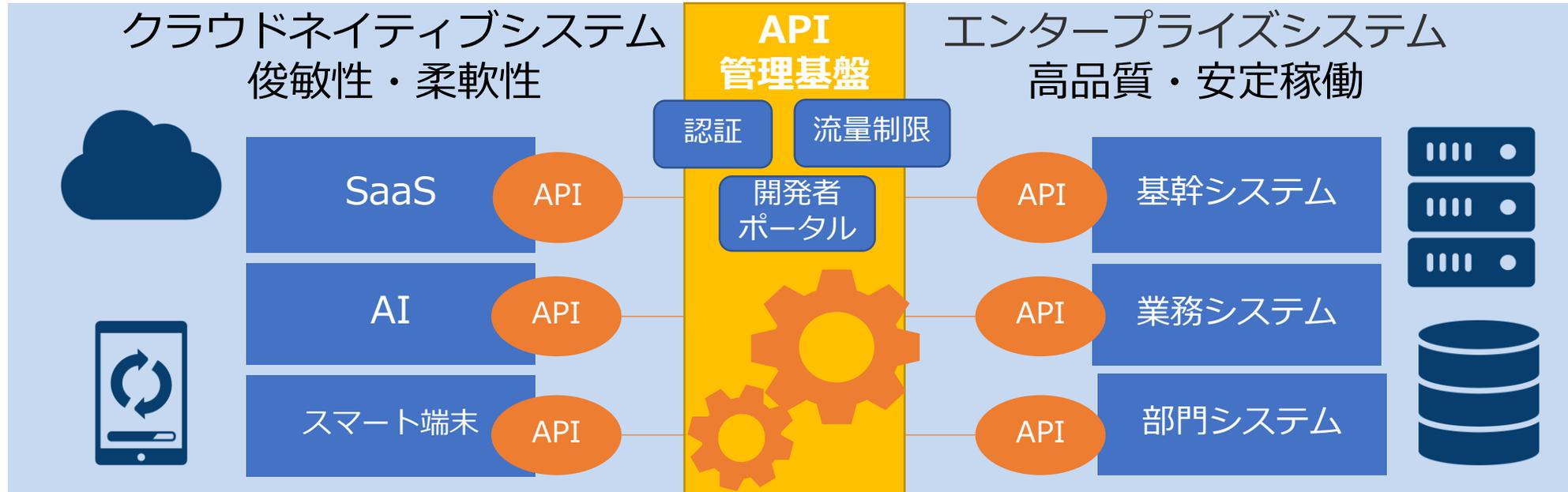
新しいデジタル技術の試行錯誤に費やす負担を軽減するためには、ビジネスで使用された実績がある  
ベストプラクティスを採用することが現実的

# 「データ駆動型ビジネス」を実現する段階的アプローチ

## 基幹システムをモダナイズし、データ活用しやすい基盤を整備

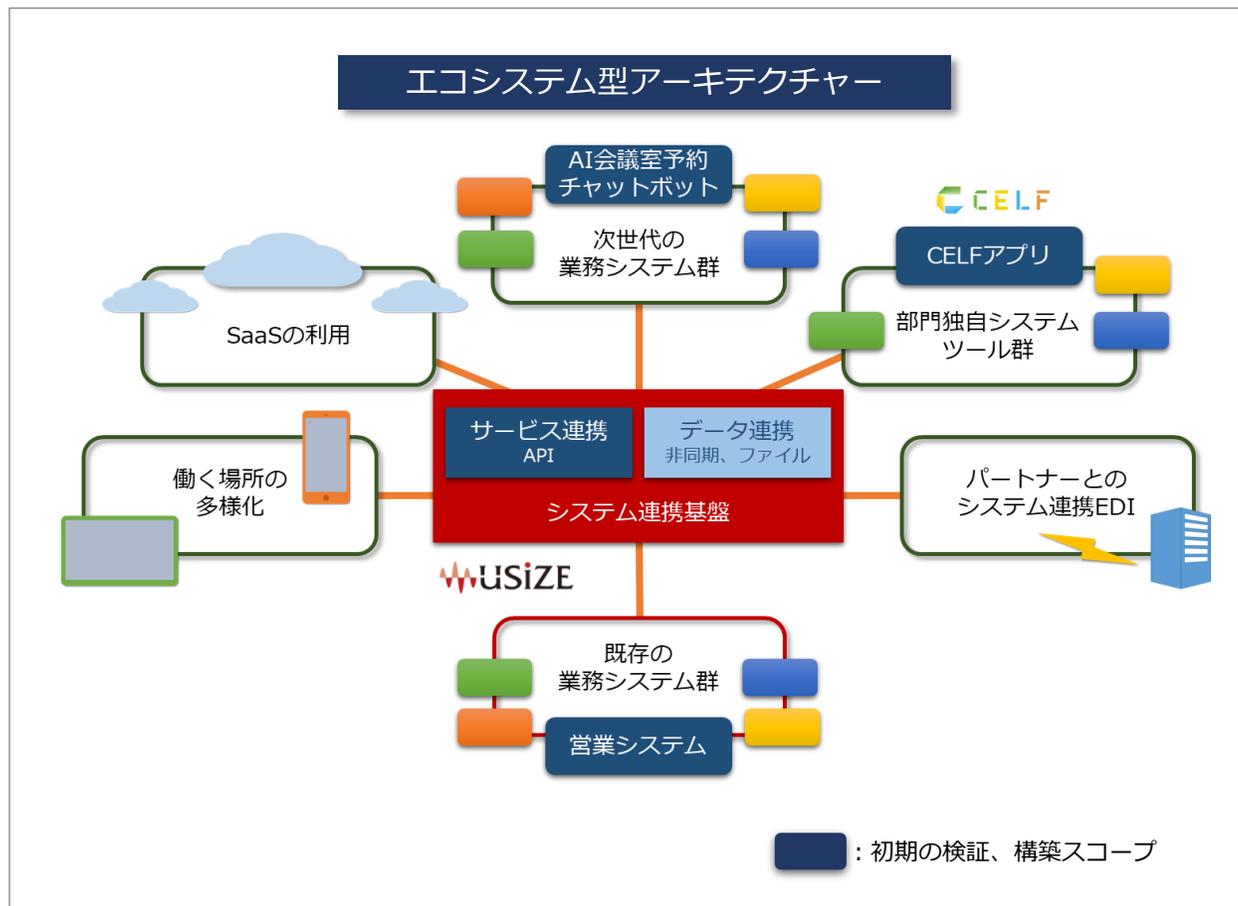


## コンセプトは「社内APIエコノミー」を実現すること



- ① 新しいシステムはマイクロサービスアーキテクチャを採用
- ② 既存システムのAPI化
- ③ API管理基盤の導入

## エコシステムの実現がDXをさらに加速させる



事業環境の変化や技術革新に適応し、素早く新しいサービスを取り入れ、常に最良の情報システムであり続けることを実現する。

さらに、既存の業務システムなどの多様性を許容し、相互に連携することでひとつの全体システムを形成する。

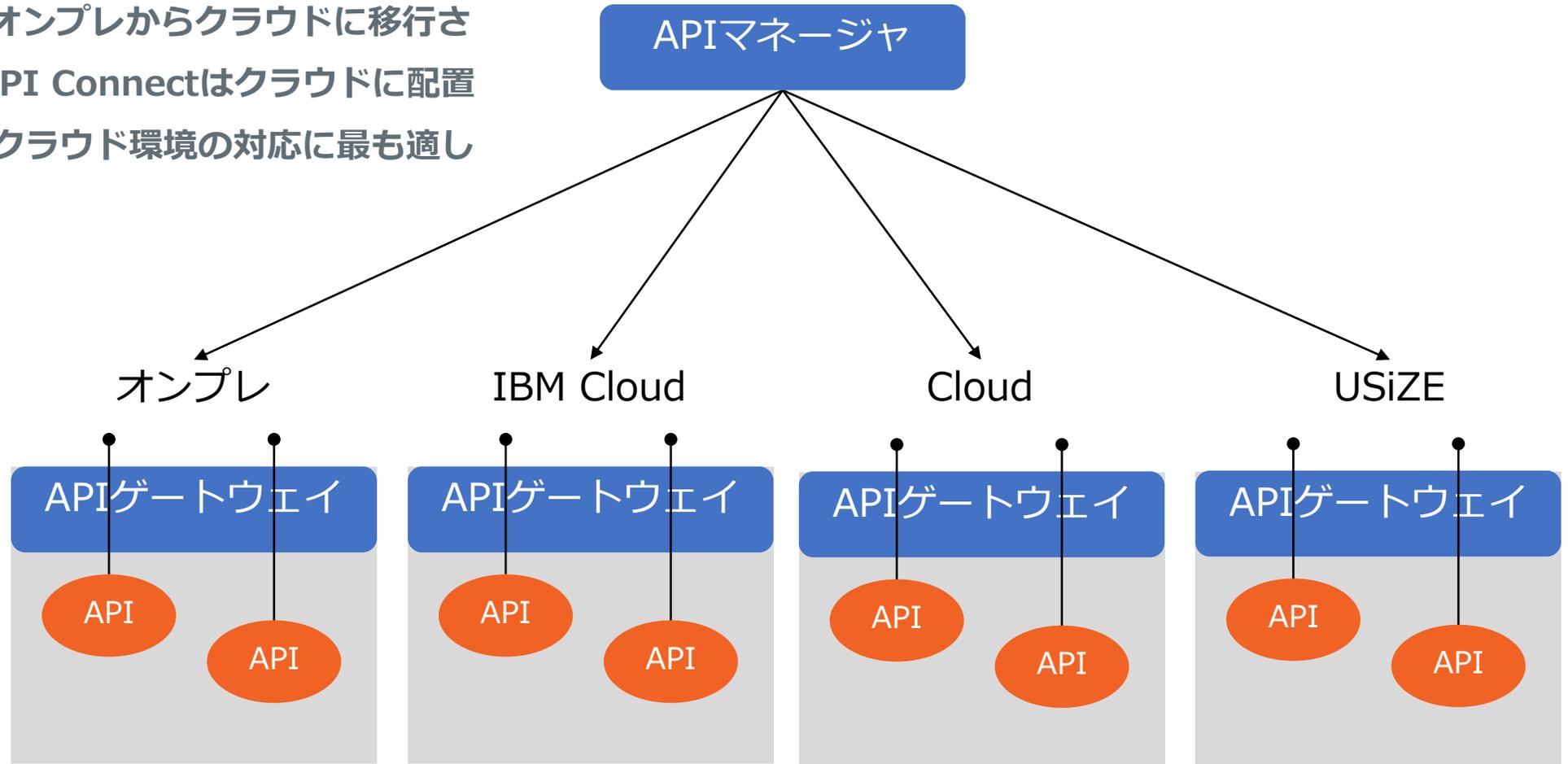
これまでAPI公開することを前提としていなかった資産を活用することが可能になる



全社でデータ活用が進み、DXを加速化させる

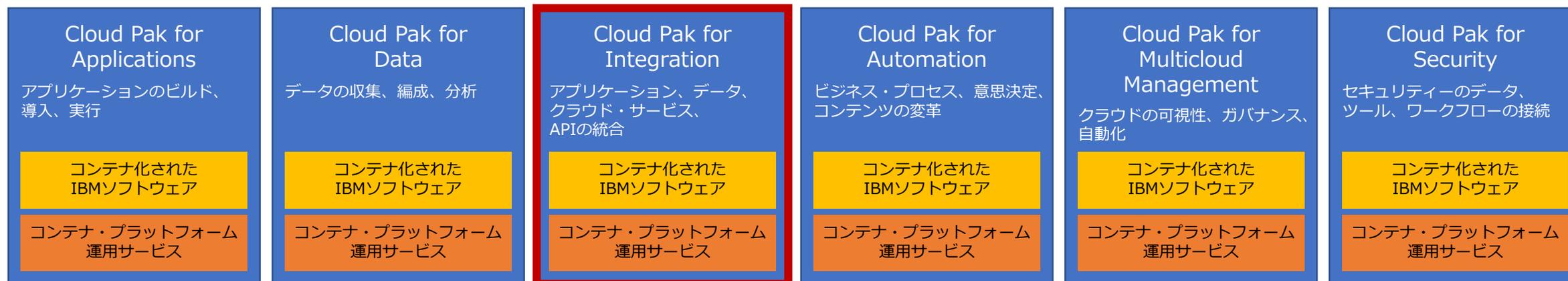
## マルチクラウドに対応できる

APIのロケーションがオンプレからクラウドに移行された場合にも、IBM API Connectはクラウドに配置が可能なので、マルチクラウド環境の対応に最も適していた。



# DXの進化を支える基盤 - IBM Cloud Paks

オープンな技術そのものではビジネスでの利用は難しく、運用の負荷も増大する。共通化された運用サービスと共に、ビジネスでのユースケースに合わせてソフトウェアを最適化した形で提供する。

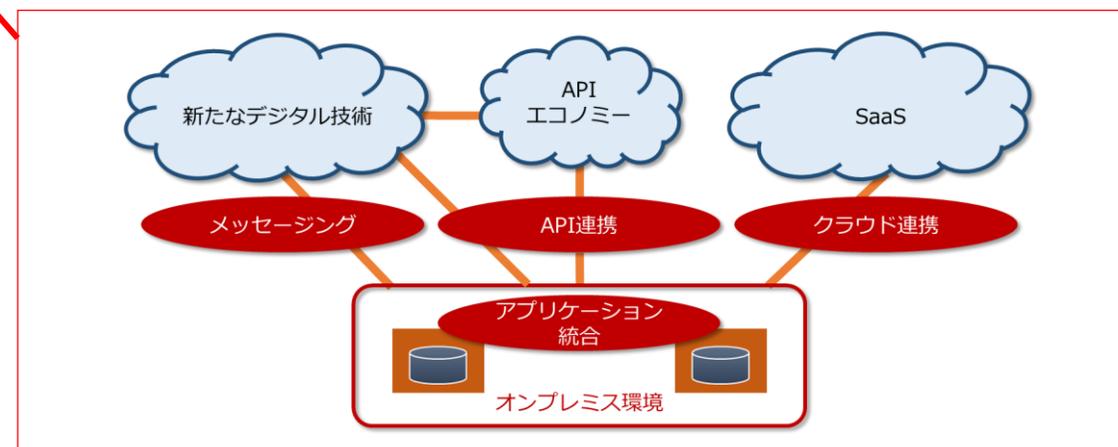


- 新しい技術が次々に出てくるので、取り組みの道筋が正しいことを確かめたい
- オープンな技術のビジネスでの利用には自信が持てない、サポートが欲しい
- ビジネスと直接の関りがなく、時間をとられたくない
- 増えるクラウドや、既存のシステム間の連携が複雑になり管理が難しい

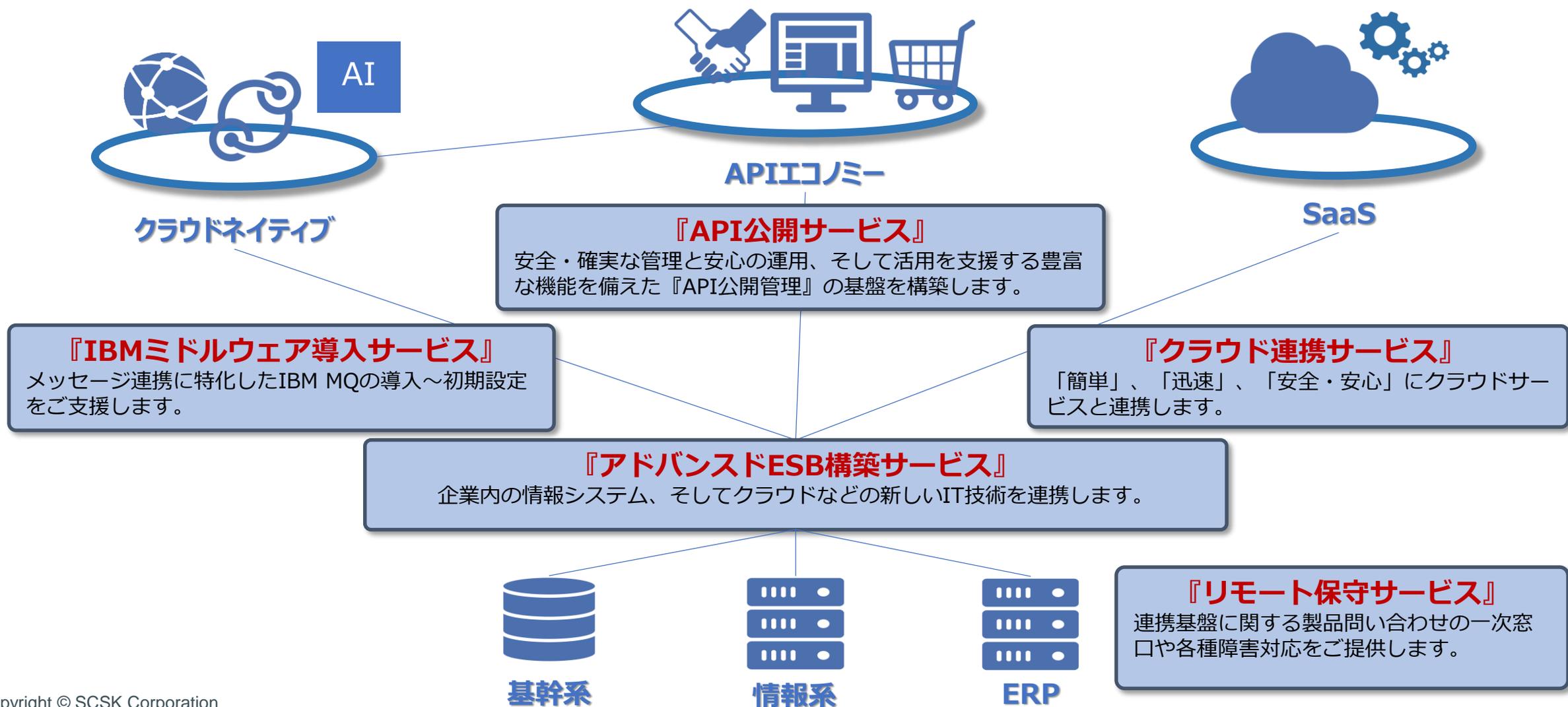
! コンテナ技術による可搬性の向上と管理基盤による管理・運用の効率化を実現

! ビジネスでのユースケースに合わせてソフトウェアを最適化した形で提供

! オープンな技術を含めて製品としてサポート



## 多様化するシステム連携に対応したソリューション



## DXプラットフォーム構築に向けて

標準化

連携/統合

創造

### マイクロサービスアーキテクチャに適した基盤の構築

- 既存アプリをモダナイズし、システム機能を小さいサービス単位に分割

### システム連携基盤の構築

- あらゆるデータ/システムの様々な連携パターンをスピーディ、セキュア、シンプルに統合し、標準化

### データマネジメント基盤の構築

- データの蓄積・分析し、デジタルに活用しやすい環境を整備

※様々なサービスをご提供します

ITビジネス資産を最大活用できるDXプラットフォーム構築を統合的にご支援

# ITの、 つぎの、 幸せへ。

SCSKは、来るべきデジタル社会の  
リーディングカンパニーとして、  
そして世の中をわくわくさせる会社として、  
新たな価値を創出する「共創ITカンパニー」へと、  
さらなる一歩を踏み出します。



# SCSK

夢ある未来を、共に創る。



## <お問合せ先>

SCSK株式会社  
ITマネジメント事業部門  
マネジメントサービス第四事業本部  
営業部

mail : [kiban-sol@scsk.jp](mailto:kiban-sol@scsk.jp)

TEL : 03-5326-3983

URL : <https://www.scsk.jp/>